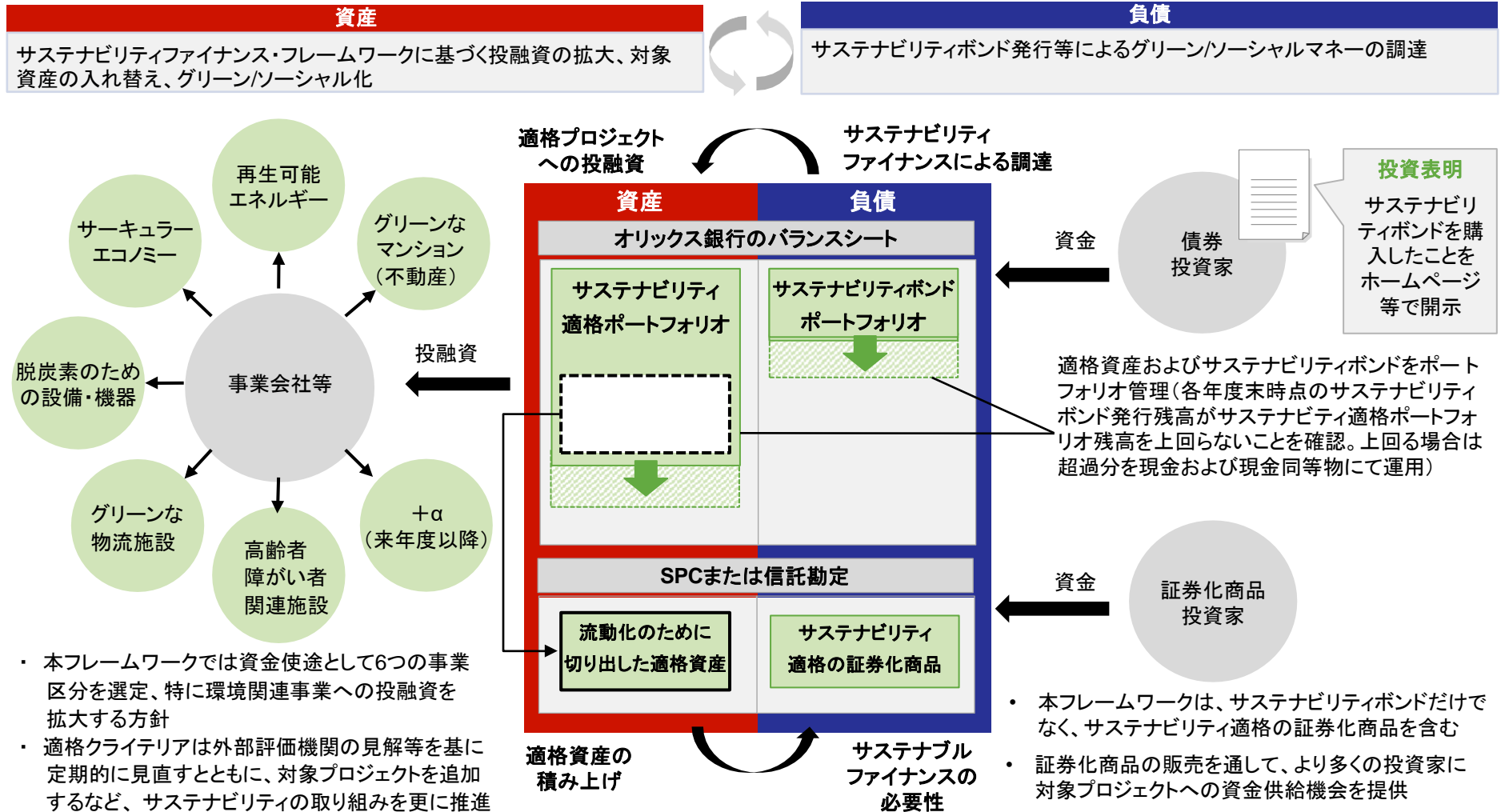


サステナビリティファイナンス・フレームワークの概要

(サステナビリティを基軸とした経営戦略)

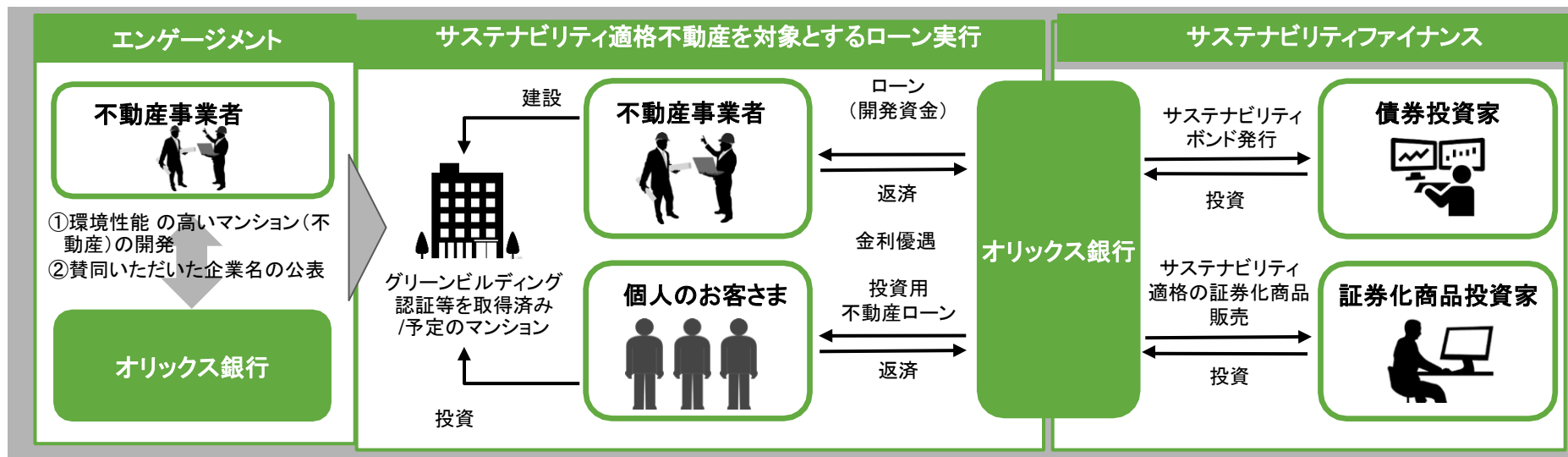
持続可能な社会の形成に貢献する取り組みにより社会課題の解決を推進
 資産・負債を適切にコントロールしながらグリーン/ソーシャルプロジェクトへの投融資に注力



【事例】オリックス銀行の主力商品である投資用不動産ローン市場への取り組み

環境配慮型マンション(不動産)の普及

投資用ワンルームマンション業界の気候変動対策を資金面で後押し



オリックス銀行が「環境配慮型マンション(不動産)」の普及のために果たす役割


- ✓ 環境配慮型マンション(不動産)の普及に向け、金融機関として対話を通して不動産事業者に気候変動対策促進を働きかけています
- ✓ 開発事業や不動産取得への資金供給・金利優遇により、「環境配慮型マンション(不動産)」の普及を後押しします

- ✓ サステナビリティ債券の発行に加え、サステナビリティ適格の証券化商品の販売を通じ、より多くの投資家に気候変動対策資金の供給機会を提供します

賛同企業のご紹介

2022年1月現在

環境配慮型マンション(不動産)の普及により、気候変動対策促進に賛同いただいた企業をご紹介します(五十音順)

・株式会社 アーバネットコーポレーション 
(<https://www.urbanet.jp/>)

・株式会社 木下不動産 
(<https://www.kinoshita-realestate.com/>)

・株式会社 グローバル・リンク・マネジメント 
(<https://www.global-link-m.com>)

・株式会社 シノケングループ 
(<https://www.shinoken.co.jp/>)

・株式会社 シーラ SYLA
(<https://syla.jp/>)

・株式会社 メイクス makes
(<https://makes-d.co.jp/>)

※リンク先はオリックス銀行のウェブサイトではありません